

# 第61回「耳の日」実施報告書

平成28年3月3日

一日耳鼻都道府県地方部会から

都道府県	無料相談の実施状況	講演会・映画会などの実施状況	報道機関の協力状況
北海道	<p>耳の日記念「耳の無料相談会」を以下の要領で行った。</p> <p>内容： 1. 耳ときこえについての医療相談 2. 聴力測定 3. 福祉相談</p> <p>会場： 釧路（平成28年2月14日(日)） 函館（平成28年2月28日(日)） 旭川（平成28年2月25日(木)） 札幌（平成28年3月3日(木)）</p>	なし	4会場ともに北海道新聞社の社告掲載および開催後の記事掲載があった。
青森県	なし	<p>「市民健康づくり講座」を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成28年3月3日(木) 13:30～15:00 場所：八戸ポータルミュージアム「はっち」 内容：「気をつけたい耳の病気」 橋本敏光</p>	平成28年3月3日(木)、陸奥新報に「飛行機を利用した際に起こりやすい耳のトラブルについて」の記事が掲載された。
岩手県	<p>耳の日無料相談会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成28年2月28日(日) 10:00～13:00 場所：盛岡大通り商店街協同組合 コミュニケーションギャラリーリリオ 後援：岩手県、盛岡市、岩手医大、 および各医師会 実施者：医師28名、聴力検査技師5名、 補聴器技能士1名、協賛者10名 実施内容：受付・問診後、希望者に聴力検査を 施行(気導500・1000・2000・4000Hz)。その上 で医師が個別に耳の診察と検査結果などを説明 し、今後のアドバイスをを行った。希望者には補 聴器相談も施行(持参した補聴器の調整のみ)。 今年も沿岸を含む県内各地から相談者が集ま った。岩手県では23回目の相談会となる。個人の 結果はコピーして相談者にお渡しし、今後医療 機関へ受診した際の参考にしてもらった。 相談者130名(男性59名・女性71名 7歳～92 歳)、聴力検査施行例109名、補聴器相談10名。</p>	なし	盛岡市および周辺地域の広報・タウン誌・新聞(岩手日報)などを通じて宣伝した。例年通り岩手県地方部会のホームページ上でも前回の様子を写真を交えて掲載し宣伝した。今年も相談会数日前には岩手日報に地方部会長の佐藤宏昭教授による「耳の日」についての記事が掲載され、県医師会の「お元気ですか?」のコーナーでも(前述岩手日報内)日にちを変えて耳の日無料相談を告知していただき、大いに宣伝になった。また岩手放送ラジオでは岩手医大の平海准教授による「耳の日相談会」についてのお知らせが放送され、テレビ岩手の番組「ニュースプラスワン」の中では小田島医師による「難聴の話と耳の日の告知」が放映された。盛岡近隣市町村の広報や難聴支援団体からも今までになく記事にしたいとの要請があり、少しずつでも認知度が向上していると思われる。尚、当日はテレビ岩手の取材あり、相談会の模様が夕方のニュースで放映された。
宮城県	<p>1. 平成28年3月6日(日)仙台市急患センター・仙台市医師会館2階ホールにて11:30～12:00に無料医療相談コーナーを設け、計6名の耳鼻咽喉科医の協力を得て7名ほどの相談に応じた。</p> <p>2. 平成28年3月3日(木)～3月6日(日)の9:00～21:00、宮城県地方部会のホームページ上で無料医療相談を行った。</p>	<p>平成28年3月6日(日)仙台市急患センター・仙台市医師会館2階ホールにて10:00～11:00に講演会を行った。今年は なりた耳鼻咽喉科 吉田征之医師司会のもと、仙台市立病院耳鼻いんこう科医長 鈴木貴博医師が「唾液腺の役割とその病気について」、東北大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科 荒川一弥医師が「アレルギー性鼻炎のお話ー最新の治療：舌下免疫療法も含めー」について講演し、その後11:00～11:30に質疑応答の時間を設けた。聴衆は33名で盛況であった。</p>	<p>ポスターを仙台市営地下鉄駅(30箇所)、各医療機関(県内の各病院・開業医)、東北大学病院各所、講演内容を要約したチラシを各名義後援先(宮城県、仙台市、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、宮城県医師会、仙台市医師会、宮城県病院薬剤師会、河北新報社、朝日新聞社仙台支局、毎日新聞社仙台支局、読売新聞社東北総局、産経新聞社東北総局、NHK仙台放送局、仙台放送、TBC東北放送、KHB東日本放送、ミヤギテレビ、Date fm、仙台リビング新聞社、せんだいタウン情報、ラジオ3、ラジオ石巻、FMいずみ、エフエムいわぬま)などに配布した。また、当日会場で配布するチラシを事前に県内の関連病院と開業医に配布し、待合室などで患者さんに渡した。後援先に報道依頼を事前に行ったため、新聞(河北新報)、情報誌(河北Weekly)からの協力を得て案内を行った。1回河北新報の朝刊と夕刊に広告を載せ、1回河北Weeklyなどにも催しの案内をした。</p>

秋田県	<p>右記市民公開講座において行った。</p>	<p>市民公開講座を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成28年3月6日(日) 13:00～15:00  場所：秋田市カレッジプラザ 2F 大講堂  後援：秋田県  内容：  1. 「耳の健康－聞こえを守るために」  高橋 辰(高橋耳鼻咽喉科)  2. 「耳からくるめまいについて」  山崎一春(秋田大学)  3. 「難聴と遺伝について」  佐藤輝幸(秋田大学)  4. 補聴器相談事業について  松本等(福祉相談センター)  5. 人工内耳体験談  6. 専門医による無料相談  7. 補聴器の展示と調整(4社)  8. 人工内耳の展示(1社)  9. 秋田県聴覚障がい児を持つ親の会の広報  10. 難聴者・中途失聴者協会の広報  11. 人工内耳の広報  参加者：110名  託児実施：3名利用</p>	<p>市民公開講座の実施について、記事掲載(秋田魁新聞・毎日新聞・読売新聞・情報誌marimari)、CAN秋田ケーブルテレビ放映(平成28年3月9日(水))、ラジオにて広報</p>
山形県	<p>耳の日の無料相談を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成28年3月3日(木) 14:00～17:00  場所：山形市総合福祉センター  協力：山形市医師会、  身体障がい者更生相談所など  内容：耳鼻咽喉科専門医(補聴器相談医)および認定補聴器技能者による個別相談  相談者：39名</p>	なし	<p>1. 山形市の広報、および朝日新聞に「耳の日の無料相談」についてのお知らせが掲載</p> <p>2. 庄内地区:庄内日報に「耳の日」の記事が掲載</p>
福島県	<p>電話・ファックスによる無料相談を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成28年3月3日(木) 18:00～20:00  場所：福島市、郡山市  内容：  1. 福島市：4件  →耳鳴、耳管開放症1件(58歳男性)、聴神経腫瘍治療例、滲出性中耳炎1件(女性)、左耳鳴1件(女性)、補聴器の相談1件(女性)であった。</p> <p>2. 郡山市：6件  →耳鳴で通院中、治療について1件(74歳女性)、両慢性中耳炎と通気について1件(67歳男性)、左聴神経腫瘍ガンマナイフ治療例、右耳難聴1件(74歳)、右耳手術例、難聴について1件(71歳男性)、両耳の耳閉感、難聴、自声強聴の診断治療について1件、耳漏、治療について1件(67歳女性)であった。</p> <p>※いずれも電話による相談で、ファックスによる相談はなかった。</p>	なし	<p>地方紙「福島民報」「福島民友」に耳の日の意見広告を掲載した。(平成28年3月3日(木)付)</p> <p>内容：  1. 医療機関の広告(福島民報 37医療機関、福島民友 30医療機関)</p> <p>2. 大森地方部会長の記事  1) 耳の日とは？  2) 生まれた時に聞こえの検査をしましょう  3) 後ろからささやき声で呼びかけて、  お子さんは聞こえていますか？  4) 少しずつ耳が聞こえにくくなったら…  5) 耳が痛くなったら…  6) 突然聞こえなくなったら…  7) 補聴器・人工内耳とは？</p> <p>3. 「耳の日相談室」の案内</p>
茨城県	<p>右記市民講座において難聴相談会を行った。</p> <p>内容：  県内の耳鼻咽喉科専門医(補聴器相談医)および認定補聴器技能者による個別相談</p>	<p>耳の日記念市民講座を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成28年2月27日(土)  場所：水戸市医師会館  内容：  1. 「茨城における人工内耳医療の現状」  田淵経司  (筑波大学医学医療系耳鼻咽喉科)</p> <p>2. 「怖いめまいと怖くないめまい」  小松崎篤(日本耳鼻咽喉科学会顧問)</p>	<p>ポスターを県内の病院の耳鼻咽喉科外来に配布し掲示した。</p>

栃木県	平成28年3月6日(日)11:00~16:00に東武宇都宮百貨店にて実施した。相談医は、済生会宇都宮病院、自治医科大学、獨協医科大学より各1名の3名で担当した。相談者総数は、82名(男性35名 女性47名)。年齢分布では、男性、女性共に70歳代の相談者が多かった。また相談内容では、聞こえに関する相談が(補聴器も含む)40件と最も多く、ついで耳鳴り23件、難聴9件、中耳炎・めまい・耳の痛みの相談が各3件、人工内耳の相談が1件あった。	なし	1. 平成28年2月26日(金)下野新聞(地元紙)20面紙上に、済生会宇都宮病院 耳鼻咽喉科の新田清一医師の「難聴の脳 補聴器で改善」の取材記事ともに無料相談会の案内が掲載された。 2. 会場である東武宇都宮百貨店の協力により、新聞折り込み広告(平成28年3月3日(木))に「無料相談会」の案内が掲載された。
群馬県	平成28年3月6日(日)、群馬大学医学部昭和キャンパス内 刀城会館にて「耳の日無料相談会」を実施した。群馬県地方部に所属する日本耳鼻咽喉科学会専門医14名により難聴、耳鳴り、補聴器等に関わる相談に応じた。当日は17名の相談者が参加し、相談内容は難聴に対するものが多かった。	なし	1. 平成28年2月10日(水)、3月2日(水)、3月5日(土)に上毛新聞にて無料相談会開催案内を掲載 2. 平成28年2月29日(月)読売新聞地域欄に無料相談会開催案内を掲載
埼玉県	右記講演会において一般社団法人日本補聴器販売店協会の協力により、補聴器の展示コーナーを設け、専門のスタッフによる説明、相談を実施。	平成27年度(第45回)「耳の日」記念のつどい講演会を以下の要領で行った。  日時：平成28年3月6日(日) 13:30~ 場所：埼玉県県民健康センター 2F 大ホール 内容： 1. 「小児難聴への医療者の関わりー新生児期より就業まで」 中川尚志(九州大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科教授) 2. 「聞こえなくなって生きていける社会」 新谷友良(一般社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会理事長)	「彩の国だより」「朝日新聞マリオン」に掲載
千葉県	耳の健康と補聴器に関する無料相談会を以下の要領で行った。  日時：平成28年3月6日(日) 13:00~17:00 場所：東京歯科大学市川総合病院 実施者：補聴器相談医9名と日本補聴器販売店協会千葉県部会より支援者23名 後援：市川市医師会 実施内容：問診、診察、聴力検査を全例に施行後、希望者に補聴器相談を行った。 相談者：48名	なし	市川市広報に記事が掲載された。
東京都	平成28年3月6日(日)に第61回「耳の日」補聴器・難聴無料相談会を有楽町マリオン11階の朝日スクエアにおいて開催した。当日は68名の相談者が訪れた。都内15の医療施設から補聴器相談医が派遣され、日本補聴器工業会の協賛ならびに朝日新聞厚生文化事業団の後援を受けた。	なし	朝日新聞厚生文化事業団の後援により平成28年1月下旬に朝日新聞紙面に社告として掲載をお願いし相談参加者の募集を行った。
神奈川県	難聴と補聴器の相談会を以下の要領で行った。  日時：平成28年3月6日(日) 10:00~17:00 場所：神奈川県総合医療会館 内容： 1. 65名の相談者が参加した。耳鼻咽喉科医師が問診、耳の診察を行った。 2. 認定補聴器技能者が聴力検査や補聴器の試聴、簡単なフィッティングを行った。 3. 耳鼻咽喉科医師と認定補聴器技能者が連携して、相談者の補聴器の装用経験に基づき、助言を行った。  耳鼻咽喉科医師 12名 参加 認定補聴器技能者 23名 参加 補聴器展示(メーカー3社)	なし	募集のポスターを作成し、県内各医療機関や老人施設、横浜市各区役所等に貼付し、また、新聞(朝日、毎日、神奈川)、タウン誌にも広告を掲載した。

山梨県	右記講演の後に相談会を実施した。講演者と数名の耳鼻咽喉科専門医による講演内容並びに難聴を中心とした耳鼻咽喉科・頭頸部外科の病氣、補聴器に関する相談会を行った。補聴器技能者への相談も数名おり有意義であった。相談会には20数名程が残られ、さまざまな相談があり会場の使用時間を超過するほどの賑わいであった。	耳の日フェスタ 耳の日記念講演会を以下の要領で行った。  日時：平成28年3月6日(日) 場所：岡島ローヤル会館 8F ゴールドルーム 内容： 講演会は、遠藤周一郎医師(山梨大学医学部付属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)に、「なおせる難聴—主に中耳の病氣について—」の講演をしていただき、わかりやすい説明で大変有意義なものであった。	1. ポスターの配布状況；病院・診療所(133枚)、各教育委員会を通じて小・中・高等学校(327枚)、県庁・保健所(12枚)、市町村役場(31枚)、後援・協力機関(16枚)に対して、計519枚を配布した。  2. チラシの配布状況、県医師会員(1250枚)、病院・診療所(1450枚)、学校(1145枚)、県庁・保健所(120枚)、市町村役場(150枚)、後援・協力機関(432枚)、当日配布分(50枚)に対して、計4597枚を配布した。  3. 報道機関に文書通達で記念事業の宣伝と取材の要請をした。
新潟県	1. 右記市民公開講座において無料相談会を行った。 日時：平成28年3月5日(土) 場所：新潟市万代市民会館(新潟市) 内容：耳鼻咽喉科専門医による無料相談  2. 「耳の日」無料相談会 日時：平成28年3月5日(土) 場所：三条市総合福祉センター(三条市) 内容：耳鼻咽喉科専門医による無料相談  3. 無料検診 日時：平成28年3月6日(日) 場所：介護付有料老人ホーム ツクイサンシャイン上越(上越市) 内容：入所者のうち希望者に対する健診	「耳の日」市民公開講座を以下の要領で行った。  日時：平成28年3月5日(土) 場所：新潟市万代市民会館(新潟市) 内容：耳鼻咽喉科専門医による公開講座 1. 「耳の仕組みと手術で治す中耳の病氣」 2. 「耳鳴と睡眠の関係」	「新潟日報」で広告掲載
富山県	右記市民公開講座において相談会を行った。  日時：平成28年3月6日(日) 10:00～12:00 場所：富山県総合福祉会館 サンシップとやま 6F 相談者：計14名	市民公開講座を以下の要領で行った。  日時：平成28年3月6日(日) 11:00～12:00 場所：富山県総合福祉会館 サンシップとやま 6F 参加者：計30名の来場があり、盛況のうちに終了した。	平成28年3月3日(木)の北日本新聞、富山新聞の朝刊に、相談会・市民公開講座の広告を掲載した。また、当日、北日本新聞社、富山新聞社からの取材があった。
石川県	なし	「耳の日」コンサートを以下の要領で行った。  日時：平成28年2月21日(日) 14:00～15:45 場所：香林坊アトリオ 1F アトリオステージ 内容： 1. 講演会 1) 「最新の補聴器とその進歩について」 認定補聴器技能者 2) 「耳鼻咽喉科補聴器相談医の役割と使命について」 吉崎智一(石川県地方部会長) 3) 「平成27年4月開始の軽度・中等度難聴児への補聴器助成事業について」 高出氏(石川県健康福祉部障害保健福祉課主事)、廣瀬みずき(石川県補聴器キーパーソン)による共同講演 2. ミニコンサート(テノール独唱、およびバンド演奏)	1. 平成28年2月20日(土)に、北国新聞、北陸中日新聞への広告掲載  2. 「耳の日」ポスター、および患者への配布用チラシの県内各病院・診療所への配布
福井県	右記講演会終了後、個別相談会(無料)を行った。	人工内耳講演会を以下の要領で行った。  日時：平成28年3月19日(土) 場所：AOSSA(アオッサ) 6F 内容： 「新しい人工聴覚臓器—最新の人工内耳—」 山田武千代(福井大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学准教授)	1. 福井新聞に掲載 2. FBCラジオにて告知
長野県	「耳ときこえの無料相談」を以下の3施設で行った。  日時：平成28年3月3日(木) 場所： 信州大学医学部附属病院耳鼻咽喉科 松代総合病院耳鼻咽喉科 岡谷市民病院耳鼻咽喉科	なし	1. 報道機関に大学病院を通じて周知、地元新聞に相談会の告知が掲載  2. 当日にテレビまつもと(ローカルテレビ局)の取材

岐阜県	右記講演会において、第2部として耳の病気・補聴器についての無料相談会を行った。	第22回「耳の日のつどい」を以下の要領で行った。  日時：平成28年3月6日(日) 場所：じゅうろくプラザ 内容： 第1部 講演会 1. 「高齢者の難聴とめまい」 2. 「急性難聴について」 3. 「補聴器を上手に使うために」	中日新聞に「耳の日のつどい」関連記事掲載
静岡県	なし	市民講演会を以下の要領で行った。  日時：平成28年3月5日(土) 15:00～17:00 場所：浜松市楽器博物館 5F 内容： 1. 「耳にまつわる話」 濱田 登(聖隷三方原病院耳鼻科部長) 2. 「高齢者のめまいと耳鳴りについて」 峯田周幸(浜松医科大学耳鼻科教授)	報道各社に案内パンフレットを配布 (静岡新聞、中日新聞、SBS)
愛知県	なし	なし	愛知県耳鼻咽喉科医会、愛知県医師会が行う健康教育事業の一環として、健康教育リーフレット「みみ・はな・のどの病気ー補聴器20016年版」を耳鼻咽喉科窓口で配布し、補聴器の重要性を啓発した。地方部会はリーフレット作成にあたり監修を行い協力した。
三重県	右記講演会において無料医療・補聴器相談会を行った。  日時：平成28年3月6日(日) 11:00～12:30 内容：聴力検査、耳鼻咽喉科医師による耳の相談、補聴器相談など 相談者：16名	耳の日講演会を以下の要領で行った。  日時：平成28年3月6日(日) 10:00～11:00 場所：鈴鹿市ふれあいセンター ふれあいホール 演者：鈴木慎也 (鈴鹿中央総合病院耳鼻咽喉科医長) 内容： 1. 「中耳炎について ー痛い中耳炎・痛くない中耳炎ー」 2. 「耳からくるめまい ーそのめまい、難聴を伴いませんかー」	無料医療・補聴器相談会と講演会についてのお知らせが、鈴鹿市役所の広報すずか(平成28年2月20日号)に掲載された。
滋賀県	右記講演会において「耳の無料相談会」を行った。  内容： 1. 耳鼻咽喉科医師による検診、助言、指導 2. 聴能技師による聴力検査、補聴器適合検査および装用指導 3. 補聴器の簡単な修理、点検、聴能機器などの展示	「耳の日特別講演会」を以下の要領で行った。  日時：平成28年3月13日(日) 場所：滋賀県立リハビリテーションセンター 研修室(滋賀県立成人病センター内) 内容： 「補聴器で聴くー補聴器をより効果的に使うためにー」松本昌宏(成人病センター耳鼻いんこう科)	なし
京都府	1. 右記講演会において耳の相談会を行った。 内容：耳鼻咽喉科医師による耳に関する相談 相談者：34名  2. 耳と補聴器の相談会 日時：平成28年3月3日(木) 場所：京都市聴覚言語障害センター 内容： 1) 耳鼻咽喉科医師による医療相談 2) 言語聴覚士による聴力検査 3) 認定補聴器技能者による補聴器に関する相談 相談者：26名	耳の日記念 公開講演会を以下の要領で行った。  日時：平成28年3月6日(日) 13:30～15:00 場所：京都産業会館シルクホール 内容： 主題「聞こえを大切に」 1. 「高齢者の難聴ーより良いコミュニケーションのための聞き方、話し方ー」坂口博史(京都府立医科大学) 2. 「難聴と認知症ー聞くこと、しゃべることが認知機能低下を防ぐー」伊藤壽一(日本耳鼻咽喉科学会京都府地方部会長) 参加者：228名	京都市民しんぶん・京都新聞・NHK京都放送

大阪府	<p>1. 第52回耳の日特別相談会を平成28年2月21日(日)に大阪会館で大阪市立大学と東神実業の共催で行った。相談会への参加者は全体で182名であり、そのうち医師との相談を行った人は81名であった。</p> <p>2. 第23回補聴器無料相談会を平成28年2月28日(日)にハートンホールで大阪府耳鼻咽喉科医会の主催で行った。相談者は47名であった。</p>	<p>平成28年2月28日(日)、毎日新聞オーバルホールにて第20回耳の日セミナー「耳の健康を考える」を行った。主催は一般社団法人大阪府耳鼻咽喉科医会で、一般社団法人大阪府耳鼻咽喉科医会理事 坂本平守医師、大阪大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科助教 太田有美医師、大阪市立大学医学部耳鼻咽喉病態学 井口広義医師が講演した。参加者は450名であった。</p>	<p>1. 毎日放送ラジオ「ドクターM」にて放送、平成28年2月6日(土)、20日(土)に一般社団法人大阪府耳鼻咽喉科医会理事 南 豊彦医師が講演した。</p> <p>2. NHKラジオ「関西ラジオワイド・季節の健康」にて放送、平成28年2月10日(水)に大手前病院耳鼻咽喉科部長 川島佳代子医師、平成28年2月24日(水)にJCHO大阪病院耳鼻咽喉科部長 望月隆一医師が講演した。</p>
兵庫県	<p>耳の日無料相談会を以下の要領で行った。</p> <p>1. 神戸大学医学部附属病院 日時：平成28年3月4日(金) 14:00～16:00 場所：耳鼻咽喉科外来 相談者：5名</p> <p>2. 兵庫医科大学 日時：平成28年3月1日(火) 14:00～16:00 場所：耳鼻咽喉科外来 相談者：12名</p> <p>3. 神戸市立医療センター中央市民病院 日時：平成28年3月3日(木) 9:00～11:30 場所：耳鼻咽喉科外来 相談者：1名</p> <p>4. 宝塚市「第26回耳の日の集いと相談会」 日時：平成28年3月5日(土) 10:30～12:30 場所：ぷらざこむ1 内容：医療相談 井元俊夫(宝塚市) 相談者：17名</p> <p>5. 神戸地区「耳の日講演会および相談会」 日時：平成28年3月6日(日) 13:30～16:00 場所：神戸市勤労会館 7F 大ホール 相談者：68名</p>	<p>1. 播磨地区「耳の日の集い」 日時：平成28年3月3日(木) 14:00～15:00 場所：姫路市南保健センター 講演： 「聞こえのしくみと耳の病気」 山本沙織(国立病院機構姫路医療センター) 参加者：83名</p> <p>2. 神戸地区「耳の日講演会および相談会」 日時：平成28年3月6日(日) 13:30～16:00 場所：神戸市勤労会館 7F 大ホール 演者： 下屋聡子(川崎病院) 岸本逸平(神戸市立医療センター中央市民病院) 参加者：130名</p>	<p>1. 神戸新聞紙上座談会 平成28年2月21日(日) 朝刊に掲載 福嶋宗久(関西労災病院) 佐古田一穂(西宮市) 柴 裕子(神戸市)</p> <p>2. 阪神地区・ケーブルテレビ放送 平成28年3月1日(火)～15日(火) 「難聴のはなし」足達 治(西宮市)</p>
奈良県	<p>右記講演会において無料相談を行った。</p> <p>協力者：日耳鼻奈良県地方部会員6名、言語聴覚士1名および全国補聴器販売店協会奈良県支部の補聴器説明員数名、奈良県聴覚障害者協会要約筆記者4名、奈良県医師会職員 内容：無料相談、聴力検査と耳の病気の個人相談や補聴器装用に関する指導などを行った。 参加者：約67名</p>	<p>耳の日講演会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成28年3月3日(木) 14:00～16:00 場所：奈良商工会議所(奈良市) 主催：日耳鼻奈良県地方部会、奈良県耳鼻咽喉科医会、奈良県医師会耳鼻咽喉科部会三部会 講演： 「耳のしくみと難聴」北原 紘(奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室教授)</p>	<p>奈良県の市町村広報紙、奈良新聞に無料相談・講演会の予告が掲載された。</p>
和歌山県	<p>無料相談を各病院(7施設)で実施した。 相談者は3名であった。</p> <p>1. 和歌山県立医科大学附属病院耳鼻咽喉科(平成28年3月3日(木) 15:00～16:00)</p> <p>2. 済生会有田病院耳鼻咽喉科(平成28年3月2日(水) 14:00～15:00)</p> <p>3. 和歌山労災病院耳鼻咽喉科(平成28年3月3日(木) 14:00～15:00)</p> <p>4. 国保日高総合病院耳鼻咽喉科(平成28年3月4日(金) 15:00～16:00)</p> <p>5. 公立那賀病院耳鼻咽喉科(平成28年3月3日(木) 14:00～15:00)</p> <p>6. 日赤和歌山医療センター耳鼻咽喉科(平成28年3月2日(水) 14:00～16:00)</p> <p>7. 阪南市民病院耳鼻咽喉科(平成28年3月3日(木) 14:00～15:30)</p>	なし	なし

鳥取県	右記講演会において補聴器相談会を行った。	耳の日講演会を以下の要領で行った。  日時：平成28年3月13日(日) 場所：米子市 ふれあいの里 演者： 矢間敬章(鳥取大学耳鼻科) 山根和志(鳥取県人工内耳友の会)	平成28年3月3日(木) 朝日新聞掲載「耳の日」
島根県	なし	なし	なし
岡山県	平成28年2月28日(日)岡山市衛生会館三木記念ホールにおいて開催した「平成27年度耳の日の集い」において、7名の耳鼻科医が「耳の病気の相談」「人工内耳相談」「補聴器相談」を実施し約50名の相談に応じた。また6名の認定補聴器技能者が「補聴器の無料チェック・クリーニング」を行い約50名の希望があった。また4名の言語聴覚士が「無料聴力検査」を行い、約50名に聴力検査を行った。	「平成27年度耳の日の集い」において、日耳鼻岡山県地方部会長 西崎和則のあいさつの後、地元企業による難聴者に対する障害者差別解消法への取り組みの講演と映画「奇跡の人」(字幕付き)の上映を行い、約200名の参加者があった。	平成28年2月中旬の山陽新聞にて耳の日の行事の意義と開催内容を掲載した。
広島県	第23回難聴・補聴器よろず相談会を以下の要領で行った。  日時：平成28年3月6日(日) 10:00～12:00 場所：北広島町役場 主催：日本耳鼻咽喉科学会広島県地方部会、 広島県耳鼻咽喉科医会 後援：広島県、北広島町 協力：広島県身体障害者更生相談所 相談者：18名 出務者：医師6名、言語聴覚士2名、広島県身体障害者更生相談所職員3名、補聴器販売店3社	なし	なし
山口県	なし	耳の日市民公開講座を以下の要領で行った。  1. 宇部市 日時：平成28年3月5日(土) 13:00～15:00 場所：シルバーふれあいセンター ふれあいホール 内容： テーマ「耳鼻咽喉科領域の医学の進歩」 1)「人工聴覚器・補聴器の進歩」菅原一真(山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学分野) 2)「鼻科手術機器の進歩」橋本 誠(山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学分野) 3)「コンピューターシュミレーションを用いた咽喉頭手術のプランニングー手術の安全性向上のためにー」原 浩貴(山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学分野)  質疑応答  2. 下松市 日時：平成28年3月19日(土) 14:00～16:00 場所：ほしらんどくだまつ 内容： 1)「子供にもあります、睡眠時無呼吸症候群ー子供と大人での違いについてー」田原晋作(山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学分野) 2)「良い眠りと悪い眠り」田村光司(たむら耳鼻咽喉科院長)	「耳の日」の広報が地方紙(宇部日報)に掲載された。
徳島県	なし	耳の日講演会を以下の要領で行った。  日時：平成28年3月6日(日) 場所：徳島市あわぎんホール 内容： 1. 講演 「高度難聴と人工内耳」 武田憲昭(徳島大学教授) 2. 人工内耳装用者の体験発表 3. 質疑応答	なし

香川県	右記講演会において補聴器無料相談(15:30～16:00)を行った。	耳の日記念講演会を以下の要領で行った。 日時：平成28年3月6日(日) 13:30～16:00 場所：善通寺市民会館 内容： 1. 「難聴のはなし」 2. 「補聴器の上手な買い方・使い方」	なし
愛媛県	なし	1. 「第28回愛媛ヒアリング研究会(EHA)」を以下の要領で行った。 日時：平成28年3月6日(日) 13:00～16:00 場所：愛媛大学南加記念ホール 2. 「耳に関する講演会」を以下の要領で行った。 日時：平成28年3月6日(日) 10:00～15:00 場所：松山市総合福祉センター 内容：「難聴や耳の病気を知ろう！」	ポスターの配布を行った。
高知県	高知県地方部会のホームページ上で、耳鼻咽喉科疾患に関するインターネット無料相談を実施した。	なし	高知新聞へ「滲出性中耳炎」についての記事を掲載した(インターネット無料相談の案内についても併せて掲載した)。
福岡県	1. 福岡地区耳鼻咽喉科専門医会(五孔会)主催で第28回「耳の日」イベントを平成28年3月6日(日)、福岡市天神ソラリアプラザ 1階 イベントスペースゼファにおいて開催し、多くの来場者が訪れた。コーナー企画としては、昨年同様、睡眠時無呼吸症候群、内視鏡による鼓膜供覧、補聴器の相談、ティンパノメトリー、聴力検査、花粉症相談、人工内耳、薬剤師による薬の相談、中途失聴難聴者福祉協会による相談、耳鼻科専門医による無料健康相談、子供の聞こえとことばの相談、講演などを行った。福岡県言語聴覚士会が後援団体として参加され「大人のことばと嚥下障がい相談」のコーナーも行った。また、無料相談は、5時間で82名の相談者が訪れ、のべ30名の耳鼻咽喉科専門医が対応した。各コーナーは例年とおりに相談者の方が訪れ、盛会となった。また、福岡県地方部会は後援として参加した。 2. 北九州耳鼻咽喉科専門医会では、平成28年3月6日(日)に東部障害者福祉会館「ウエル戸畑」において北九州市難聴者・中途失聴者協会と共催で「平成28年難聴者 耳の日記念市民集会」を開催し、参加者43名、聴力検査14名、耳の相談者10名の方が来場した。今年も、記念講演と耳鼻咽喉科専門医による耳に関する相談などを行った。無料相談には、耳鼻科医4人に対応し、耳の診察と聴力検査の結果で今後の方針等についてアドバイスを行った。	1. 福岡地区耳鼻咽喉科専門医会の主催で、第28回「耳の日」の講演会を4題で企画した。講演はソラリアプラザに来ている方々にも聞いていただけるように会場にステージを組み、ラプエフエム国際放送のDJ(LUE)さんを聞き手とした対話形式にて各20分程度で行った。福岡地区耳鼻咽喉科専門医会会長の村塚幸徳医師は耳鼻咽喉科疾患全般について、福岡県言語聴覚士会の藤川 仁医師は咀嚼と嚥下について、福岡市薬剤師会の木下大輔氏は点耳液について、花粉情報協会理事(気象予報士)南 利幸氏は天気予報について講演を行った。 2. 北九州耳鼻咽喉科専門医会では、平成28年3月6日(日)に「耳のやくわり」末吉耳鼻咽喉科医院院長 末吉太郎医師が今年も難聴者の方々の日常生活における悩みを解決する方法について分かりやすく講演を行った。来場者は約80名であった。	1. 福岡地区耳鼻咽喉科専門医会では、昨年に引き続き平成28年2月25日(木)朝日新聞、3月4日(金)読売新聞、3月2日(水)西日本新聞、福岡市・筑紫野市・大野城市・春日市のホームページ・市政だより、フクオカ・ビーキ3月号に掲載された。その他、公民館、薬剤師会、補聴器販売店、NPO福岡中失難聴者支援福祉協会、福岡県言語聴覚士会を通して、パンフレット配布を行った。また、福岡市役所1階の情報プラザ・福岡市の市民福祉プラザ・健康づくりセンター・福岡市図書館にパンフレットを配布した。 2. 北九州耳鼻咽喉科専門医会では、北九州市政だより(平成28年3月1日(火)掲載)、福祉施設・耳鼻咽喉科医院・認定補聴器専門店などに案内文を掲載した。
佐賀県	耳の日無料相談会を以下の要領で行った。 日時：平成28年3月6日(日) 10:00～12:00 場所：佐賀市立図書館2F大集会(佐賀市) 内容：佐賀大学耳鼻咽喉科医師による問診・診察・相談、場合によって協賛社からの協力のもと聴力検査、補聴器相談を行った。 協力医師：6名 協賛社：3名 相談者：30人	なし	1. 平成28年3月3日(木)佐賀新聞に第61回「耳の日」の広告を掲載した。 2. 平成28年3月1日(火)さが市報に「耳の日無料相談会」の開催告知を掲載した。 3. 公共施設に「耳の日無料相談会」のポスター、チラシを設置した。



長崎県	右記講演会において相談会を行った。 日時：平成28年3月6日(日) 場所：諫早総合病院 6階 大会議場 内容：補聴器、人工内耳についての無料相談	第19回公開講座を以下の要領で行った。 日時：平成28年3月6日(日) 13:00～16:00 場所：諫早総合病院 6階 大会議場 講演： 1. 嚙下障害について 2. しっかり治そう中耳炎 3. 補聴器のきこえ、人工内耳のきこえ、きこえと教育	KTNテレビ長崎：耳の日公開講座と相談会のお知らせ
熊本県	なし	耳の日講演会を以下の要領で行った。 日時：平成28年3月12日(土) 13:00～16:00 場所：熊本県身体障がい者福祉センター 会議室1～3 内容：「人工内耳について」 人工内耳装用者の体験発表 質疑応答 講師：蓑田涼生 (熊本大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科) 主催：日本耳鼻咽喉科学会熊本県地方部会 共催：熊本大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 熊本県難聴者中途失聴者協会 参加者：約50名	新聞での広告掲載：熊本日日新聞、西日本新聞
大分県	平成28年3月6日(日)、11:15～13:00までホルトホール大分(大分市)において第16回耳の日無料相談会を開催した。27名の相談者があった。	平成28年3月6日(日)、10:00～11:00までホルトホール大分(大分市)において市民講座として講演会を開催した。「耳の病気について」川野利明(大分大学医学部耳鼻咽喉科学講座助教)、「もっと知ってほしい! 難聴者への福祉措置」一宮一成(いちみや医院院長)、「補聴器の選び方」竹松知紀氏(九州リオン株式会社)の講演が行われた。聴講者は60名であった。	平成28年3月5日(土)、大分合同新聞に耳垢についての記事を掲載した。
宮崎県	平成28年3月5日(土)の13:00～16:00の3時間、無料相談会を実施した。2つの一般相談ブース、2つの補聴器相談ブースを設置し、日耳鼻専門医の医師および言語聴覚士で対応した。今年初めての宮崎市外である延岡市での開催ということもあり、前年と比較し、来場者数が65人と増加した。来場者アンケートでは好評な意見を多数いただいた。相談内容としては、例年と同様に難聴、耳鳴の相談が多かったが、時期である花粉症などの相談も散見された。	平成28年3月5日(土)の14:00～15:30の1時間30分、講演会を実施した。演題は「聞こえについて」「人工中耳・内耳の進歩」「耳・鼻・のどの働きと疾患について」と題して3公演行った。1時間以上前から、公演目的に来場される方々も多く、どの公演も熱心に聴講されており、中にはメモを取られる方などもおり、大変好評であった。	例年通り県内の主要マスコミへのプレスリリースや新聞広告(本年は1社のみ;朝日新聞)や夕刊デイリーによるイベント情報紹介による宣伝、補聴器販売店舗での宣伝活動協力、県の健康づくり協会での宣伝活動協力、延岡市内の関連病院・開業医院でポスター掲示など、ご協力いただいた。
鹿児島県	なし	第9回耳の日ならびにアレルギー週間公開講座を以下の要領で行った。 日時：平成28年3月5日(土) 13:00～14:10 場所：鹿児島市勤労者交流センター 内容： 1. 「知っておくと役に立つ! —補聴器の知識あれこれ—」 大堀純一郎(鹿児島大学耳鼻咽喉科) 2. 「めまい・ふらつきにどう対処する?」 原田みずえ(鹿児島大学耳鼻咽喉科) 3. 「アレルギー性鼻炎の最新治療戦略」 宮之原郁代(鹿児島大学耳鼻咽喉科)	なし
沖縄県	なし	市民公開講座「耳の日」講演会を以下の要領で行った。 日時：平成28年3月6日(日) 場所：沖縄県立博物館・美術館 内容： 1. 「中耳炎ってどんな病気?」 2. 「補聴器ってどんなもの?」 3. 「聴覚を獲得するサイボーグ技術」 参加者：49名	沖縄タイムス、琉球新報にて市民公開講座「耳の日」講演会の報道協力を得た。